

令和3年5月29日

令和2年度事業報告書

学校法人 天王寺学館
理事長 富永 桂多

令和2年度の本学館の事業実績を次のとおり報告いたします。

令和2年度は期首より新型コロナウイルスの影響を大きく受けたものとなった。
学生・生徒数は、令和2年5月1日現在1,366名と前年度同日比127名減少した。
専門学校において102名、高等学校において25名減少している。
新型コロナウイルスに対応する取り組みとして、学館全体で、三密を回避する環境整備、オンライン授業の導入、また、そのために必要なPC、Wifi環境の整備等を実施した。

【高等学校】

- ① 令和4年度より年次進行で導入される新教育課程導入に向け、新たな教科、科目構成の見直しをはじめ、授業の在り方、カリキュラム変更など導入の準備を進めた。
- ② 政府要請による休校や分散登校、学校行事等の中止・縮小の中、生徒を大切に思いやる教育活動の実践に努めた。

【専門学校】

① 専門課程

コロナ禍の中でも遠隔授業等を活用し修学機会の確保、教育の質向上を目指すとともに、卒業式を卒業証書授与式として3日に分けて行うなどの工夫をし、学生生活の確保にも気を配って学校運営を行った。残念ながら留学は中止せざるを得なかったが対象の学生のフォローにも配慮した。

② 専門課程 日本語学科

海外からの入国制限措置により、留学生の受入れが困難な状況となり、運営上大きな変更を迫られたが、在校生のケアをはじめ、WEBを最大限に活用しながら、対応にあたった。

③ 高等課程

新型コロナウイルスの影響は大きく、ショートホームステイ、台湾研修旅行は中止せざるを得なかったが、本校主体で開催する「模擬国連大阪」は実施し、表現力・積極性・コミュニケーション能力等を養うとともに高い進学実績を維持することができた。

④ 一般課程

Webコンテンツと対面授業、学習コーチによる個人指導を主体とするブレンド学習は合格実績において成果を上げることができた。

設置する学校

学校名	校長名	所在地
天王寺学館高等学校	橋本 吉弘	大阪市平野区平野北一丁目10番43号
関西外語専門学校	花畑 好一	大阪市阿倍野区松崎町二丁目9番36号